

関係各位

ジュニアユースアカデミー委員会
委員長 中村 公俊

平成 25 年度ジュニアユースセーリング・シーマンシップアカデミー事業について
(ご案内)

平素は、当委員会活動に格別のご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、当委員会が主管する「ジュニアセーリング・シーマンシップアカデミー事業」も 4 年目を迎え、北は北海道、南は鹿児島島の広範囲にわたり、述べ 2,000 人を超えるジュニアセイラーとその指導者・保護者の皆さまと交流させていただきました。

お蔭を持ちまして、当初の目的であるシーマンシップの啓発によるジュニアセイラーの健全育成について少なからず成果を実感している次第です。

来年度、本事業が 5 年目を迎えるにあたり、従来の OP 世代中心の事業展開から積極的にユース世代も取り込んで参りたいと思います。これは、J S A F が推進する制式艇種の導入も見据えた取り組みで、420 やレーザーも含めたジュニアからユースまでの選手とその指導者・保護者に対象を広げることにより、子どもたちの成長により適したセーリング環境がイメージし易くなるものと考えます。

つきましては、裏面事業概要をご参照頂き、事業趣旨をご理解いただいた上で、ふるっ
てお申し込みくださいますようご案内申し上げます。

貴団体の今後益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

